

羽良多平吉の書容設計

グラフィックの探究

an inquiry into graphic design

Book Design of
HEIQUICCI HARATA

Events related to "Ishikawa Prefectural Library Special Exhibition: Book bindings: Shiko Munakata and his contemporary artists"

トークイベント：羽良多平吉の書容設計
坂野 徹 + 室賀清徳 + 羽良多平吉

羽良多 平吉

HeiQuicci HARATA

1970 年、東京藝術大学美術学部工芸科ヴィジュアル・デザイン専攻科卒業。1985 年度より 2013 年度まで女子美術短期大学造形学科デザインコース情報メディア系研究室専攻科講師。1991 年、稲垣足穂『一千一秒物語』（通土社）で講談社出版文化賞・ブックデザイン賞受賞。最新刊『断章集 二角形 Digon:fragments』（港の人）。

室賀清徳

Kiyonori Muroga

編集者、評論家、講師。
グラフィックデザイン、タイポグラフィ、視覚文化についての企画を中心に活動。近年の活動に「もじ イメージ Graphic 展」（ディレクション）、白井敬尚『組版造形』、大原大次郎『HAND BOOK』、豊井祐太『水と手と目』などがある。『The Graphic Design Review』（JAGDA）編集長、前『アイデア』編集長、東京藝術大学非常勤講師、ミームデザイン学校講師。

坂野 徹

Tohru Sakano

金沢美術工芸大学ホリスティックデザイン専攻教授。京都市立芸術大学非常勤講師。金沢市屋外広告物審議会委員。京都市立芸術大学卒業、岐阜県立国際情報科学芸術アカデミー（現、情報科学芸術大学院大学）卒業。㈱三菱総合研究所、中垣デザイン事務所、フリーランスを経て現職。専門領域は、インフォグラフィックス、エディトリアル、印刷、物語。

2024/5/6（日・祝） 10:30 ～ 12:00

石川県立図書館 だんだん広場

定員：140 名（要申込・先着順）

お申込みはこちら



2024



5/6（日・祝） ～ 6/2（日）

石川県立 図書館 屋内広場・3階ブリッジ

主催：石川県立図書館
協力：金沢美術工芸大学
企画協力：坂野 徹